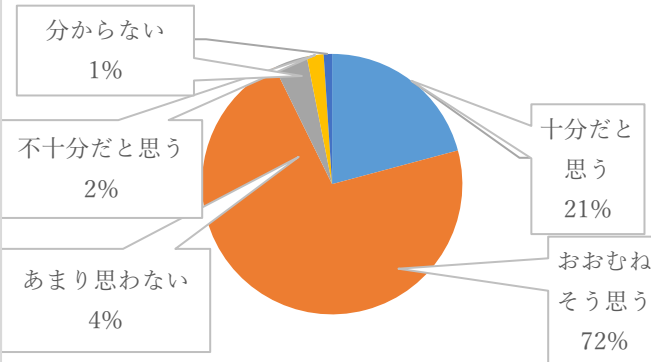


## 学校評価保護者アンケート結果のお知らせ

2月に入り寒さが一段と厳しくなって参りました。引き続きお子様の健康管理と共にご自身のお体もご自愛ください。

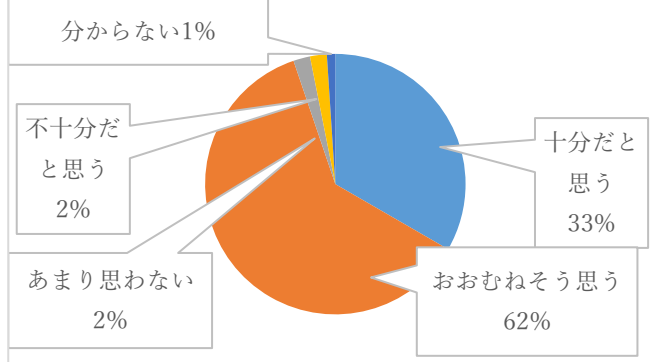
今年度も本校の教育活動にご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。また、学校評価のアンケートにもご協力いただきありがとうございます。結果と改善策をお知らせいたします。

①学校は、教育方針や教育目標をわかりやすく伝え、活気ある教育活動を行っている。



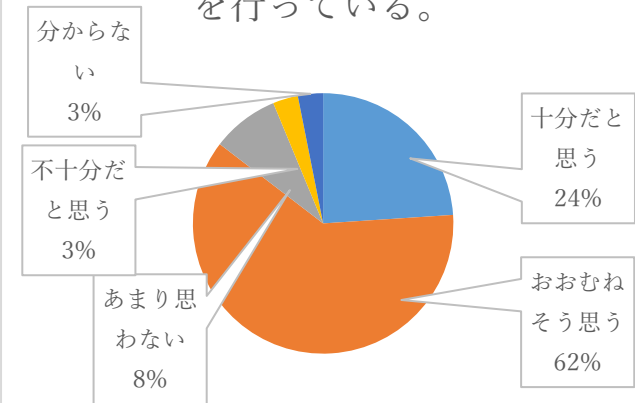
93%の方々に肯定的な回答をいただきました。引き続き指導を重ねていきます。

②学校は、児童が楽しく学校に通えるような教育活動を行っている。



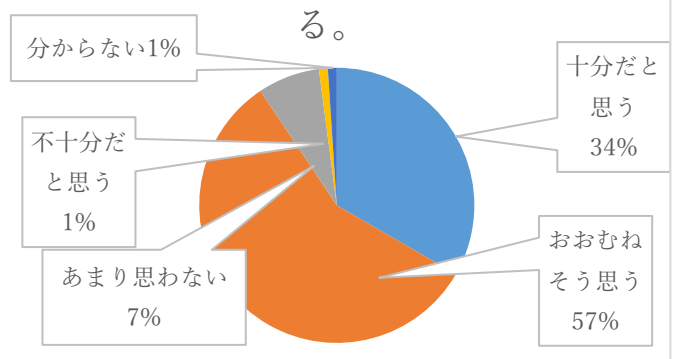
95%の方々に肯定的な回答をいただきました。今後も今年度の活動をもとに改善を重ねより高めてまいります。

③学校は、児童の自尊感情や自己肯定感を高める教育活動を行っている。



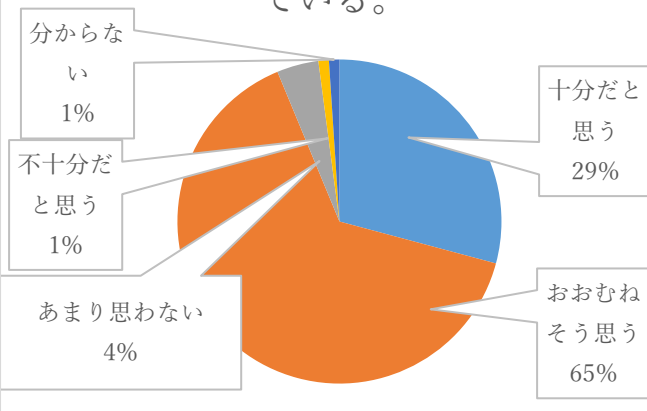
86%の方々に肯定的な回答をいただきました。児童の自己肯定感の高まりが感じられるように活動を見直して参ります。

④学校は、児童が礼儀正しく行動したり、元気な声であいさつしたりできるよう指導している。

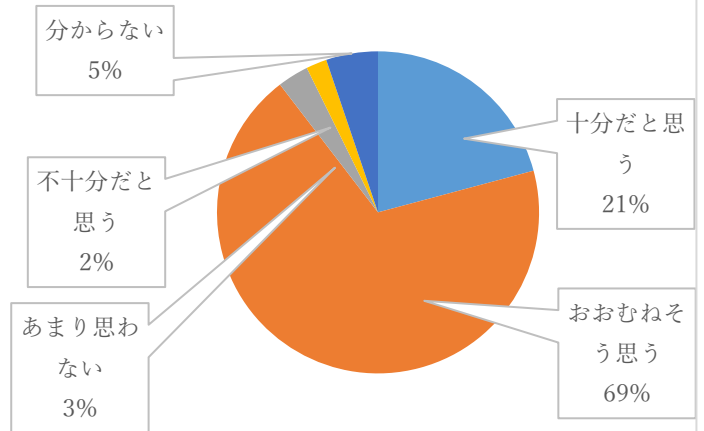


91%の方々に肯定的な回答をいただきました。引き続き指導を重ねていきます。

⑤ 学校は、家庭と連携を図りながら、児童に基本的な生活習慣を身に付けさせるよう努めている。



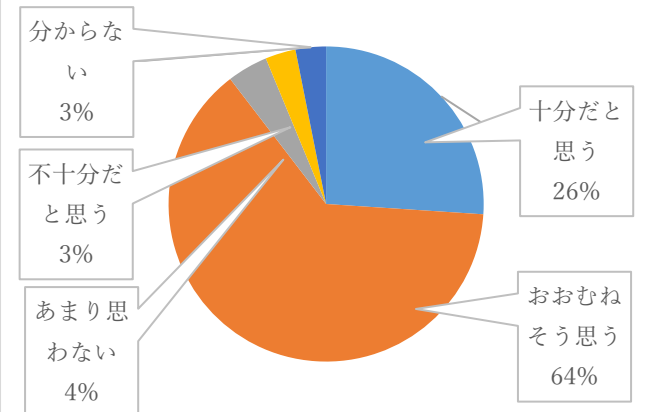
⑥ 学校は児童の規範意識を高める教育活動を行っている。



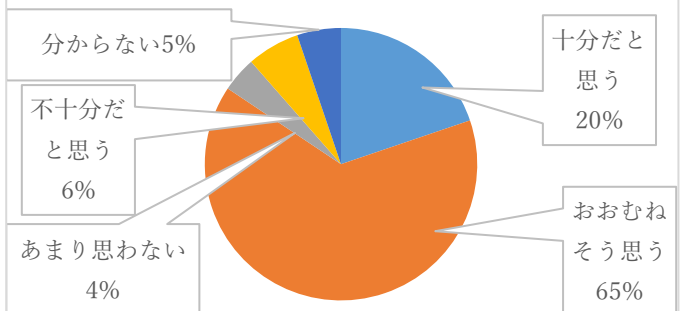
94%の方々に肯定的な回答をいただきました。ポイントは昨年度より上がりました。これからも学校と家庭が連携しながら取り組んでいきます。ご協力お願いします。

90%の方々に肯定的な回答をいただきました。規範意識の高まりは常に大人が意識し児童に啓発をしながら高めていきたいと思えます。学校・家庭・地域で規範意識を高めていけるようご協力お願いします。

⑦ 学校は教育活動を通して、思いやりの心を育てている。



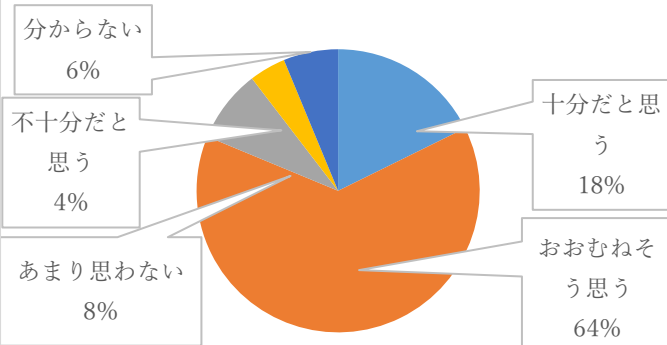
⑧ 学校は、教育活動全体を通して「いじめ問題」「生命尊重の精神」「情報モラル」等について児童に考えさせる場を設定し、人としての生き方や社会規範を育てている。



90%の方々に肯定的な回答をいただきました。しかし、思いやりのない行動が見られることも多々ありますので、児童が理解し行動修正できるようにしていきます。

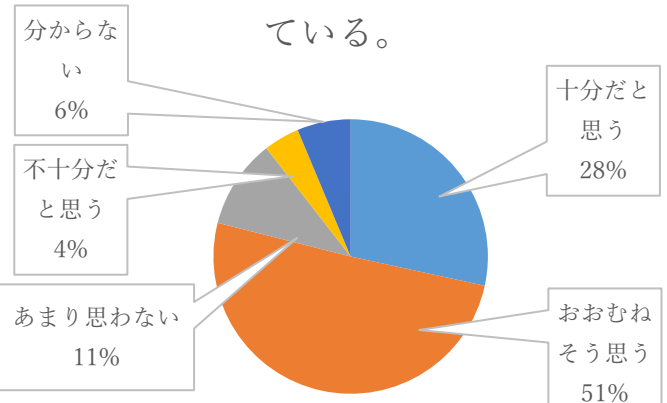
85%の方々に肯定的な回答をいただきました。昨年度より3ポイントアップしました。自己肯定感や自己有用感を高められるよう常に児童に寄り添って活動を進めていきます。

⑨学校は、教育活動全体を通して、いじめ防止に向けた組織的な取組を行い、未然防止、早期発見、早期対応に努めている。



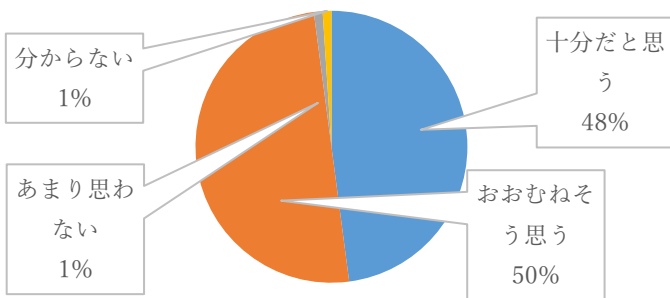
82%の方々に肯定的な回答をいただきました。次年度もいじめに防止に関しては目を光らせて細かい変化を見逃さないように気を付けてまいります。

⑩学校は児童一人一人の悩みや課題に向き合い、保護者と連携を取りながら解決に向けて努めている。



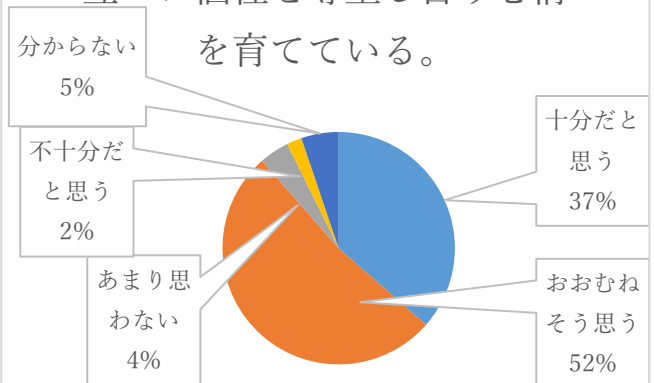
79%の方々に肯定的な回答をいただきました。一人一人悩みをもつ児童の細かな変化を見逃さずに解決できるようにしていきます。ご家庭でも何かありましたらご相談ください。細かいことでもけっこうです。よろしくお願いいたします。

⑪学校は避難訓練や授業などを通して、防災について正しい知識と、自己や他者の命を守るために役立つ実践力を育てている。



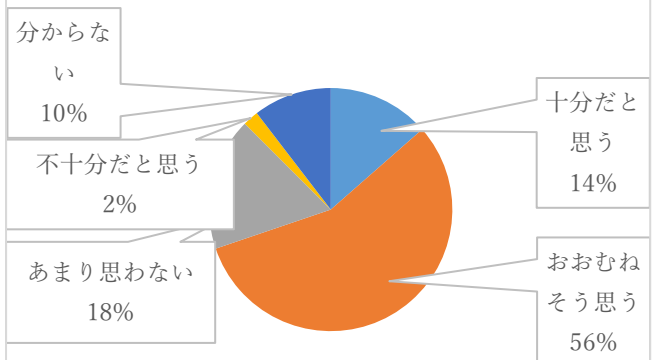
98%の方々に肯定的な回答をいただきました。引き続き防災教育を進めてまいります。いざという時にとっさに判断し自分の命は自分で守ることを繰り返し指導していきます。

⑫学校は、通常学級と特別支援学級の交流等を通して、お互いに個性を尊重し合う心情を育てている。



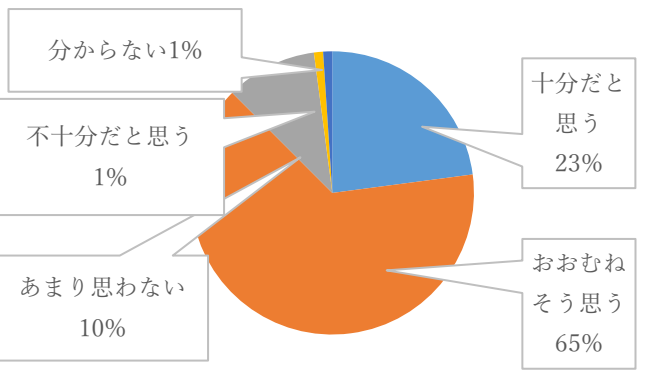
89%の方々に肯定的な回答をいただきました。児童の実態に合わせて交流していきます。交流を通して個性を互いに尊重していけるようにしていきます。

⑬学校は、専門的な知識や技能をもつ方の生き方や技能に触れたり、国際理解を深めたりする教育活動を行っている。



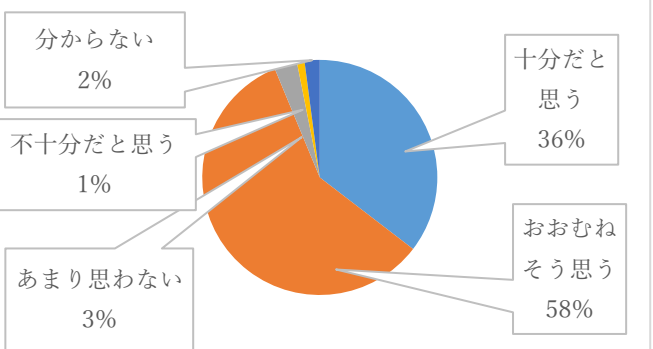
70%の方々に肯定的な回答をいただきました。しかし、「あまり思わない」「わからない」というご回答も多かったです。本年度の専門的・国際理解を深める活動は宝泉寺住職様よりカバディという競技の講師をしていただきました。住職様はカバディ日本代表です。インドなど様々な国で行われている競技です。引き続き学習する児童の様子をホームページでお伝えしていきます。

⑭学校は、児童の体力向上を図る教育活動を行っている。（授業や体育週間の取組等）



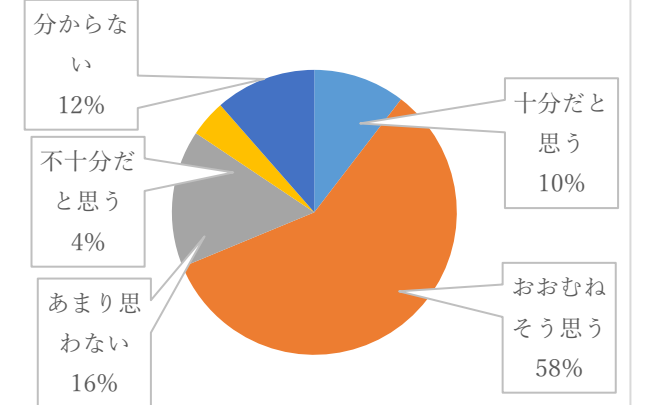
89%の方々に肯定的な回答をいただきました。体力向上のために縄跳びトンデミーナ週間や持久走週間を設けてみました。学級によってはソフトボール投げのシャドーピッチングや竹馬、缶ぽっくりなど自主的な活動も見られます。児童の体調面を鑑みながら体力の向上を目指して工夫を重ねてまいります。

⑮学校は、健康増進について知識を身に付けさせ、実践する教育活動を行っている。（給食指導、各教科、農園活動等）



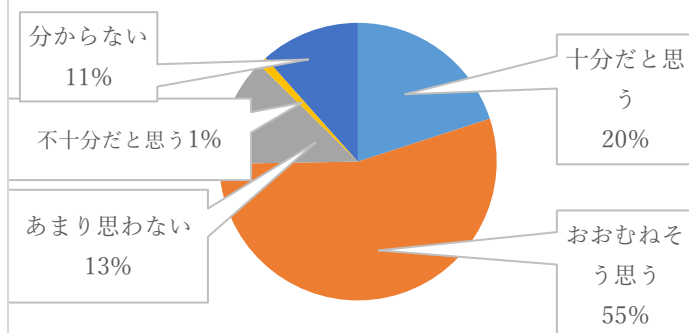
94%の方々に肯定的な回答をいただきました。引き続き今年度の活動をもとに来年度も行っていきます。ホームページに活動の様子を載せていきますのでご覧ください。

⑯学校は、国際理解を深める活動を行っている。（伝統文化、外国の文化、外国語）

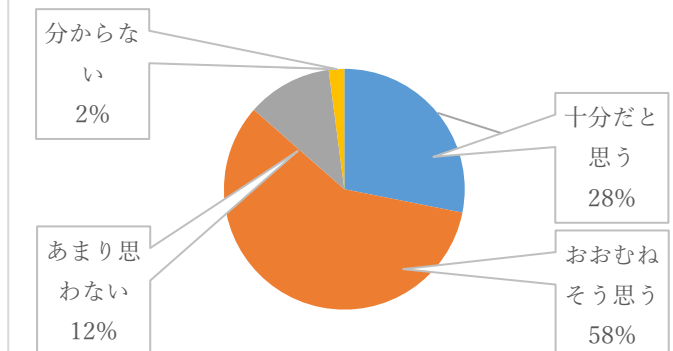


68%の方々に肯定的な回答をいただきました。しかし、「あまり思わない」「不十分だと思う」「わからない」というご回答も32%と多かったです。本年度も外国語や総合学習を中心に活動の様子を知らせてきました。次年度も活動の様子をさらに積極的に知らせていきます。

⑰学校は、児童に地域を愛する心や地域の方とかかわりながら生活しようとする心を育てている。(地域の環境や人材の活用)



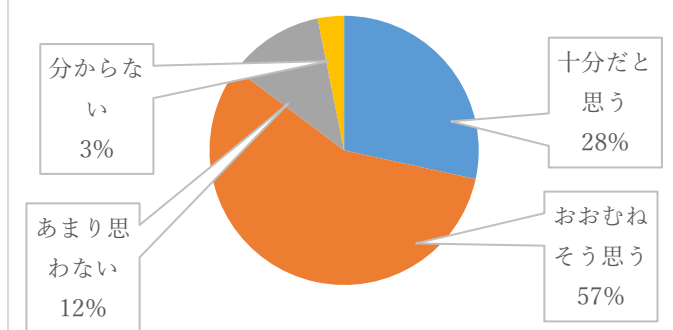
⑱学校は、学校や児童の様子について、こまめに情報を発信している。(HP、学校だより、学年だより等)



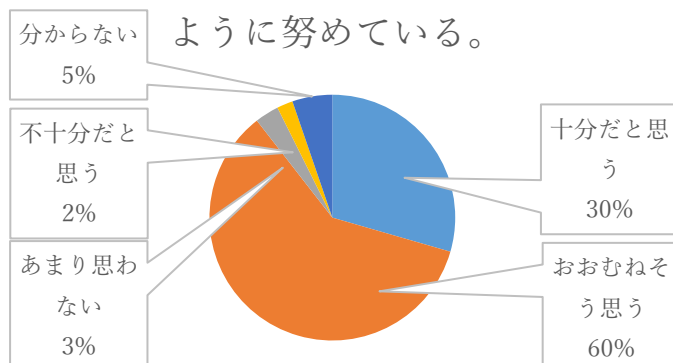
75%の方々に肯定的な回答をいただきました。しかし、「あまり思わない」「わからない」というご回答も25%と多かったです。今年度は生活科お店体験や川クラブの方による黒目川探検、車いす体験やハンセン病資料館オンライン授業等行ってきました。また、神山自治会主催の防災訓練やカバディ教室なども行いました。活動の様子について学校だより・ホームページでお知らせしていきます。

86%の方々に肯定的な回答をいただきました。学校情報発信のデジタル化に保護者の皆様ご協力ありがとうございました。ホームページ、メール連絡は細かく情報発信できました。「神宝小ニュース」の方に児童の活動の様子を載せております。ぜひご覧ください。学年・学級だよりはご家庭の冷蔵庫に貼るなど紙ベースがよいというご意見もありますので検討していきたいと思っております。

⑲学校は、感染症防止のための指導や対策を十分に行っている。



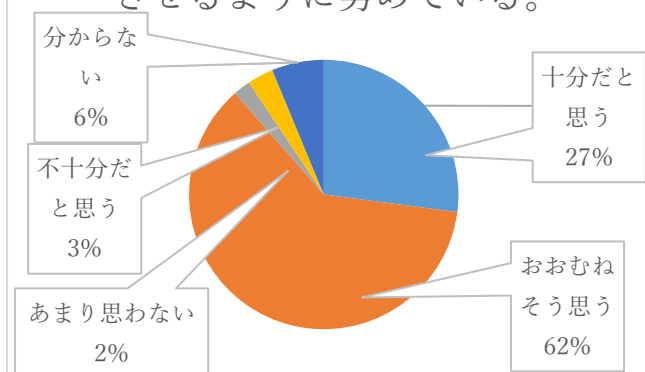
⑳学校は、児童が主体的に学習に取り組めるよう授業を工夫したり、分かりやすい授業を行うように努めている。



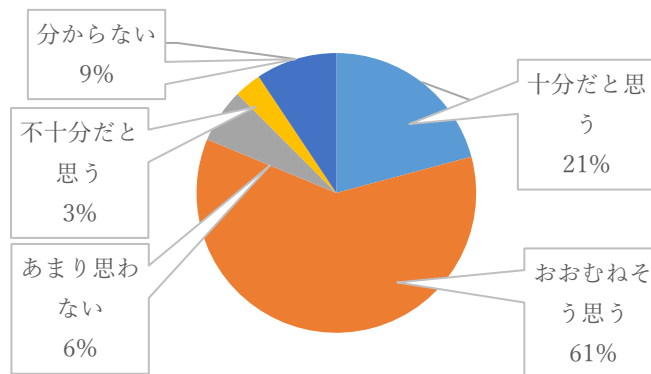
86%の方々に肯定的な回答をいただきました。今年度の方法をもとにしっかり対策をまいります。

90%の方々に肯定的な回答をいただきました。今年度の方法をもとにさらに工夫を重ね児童に寄り添った分かりやすい授業を行うように努めてまいります。

②1学校は、個に応じた指導を展開し、児童一人一人に基礎的・基本的な学力を身に付けさせるように努めている。



②2学校は、児童が粘り強く（最後までしっかりと）学習に取り組めるよう指導している。



89%の方々に肯定的な回答をいただきました。基礎的・基本的な学力を身に付けていない児童には個に応じた指導や協働的な学びを用いて、主体的に学べるような手立てを講じていきます。

83%の方々に肯定的な回答をいただきました。粘り強く取り組めない児童にはしっかり寄り添って引き続き指導を重ねていきます。